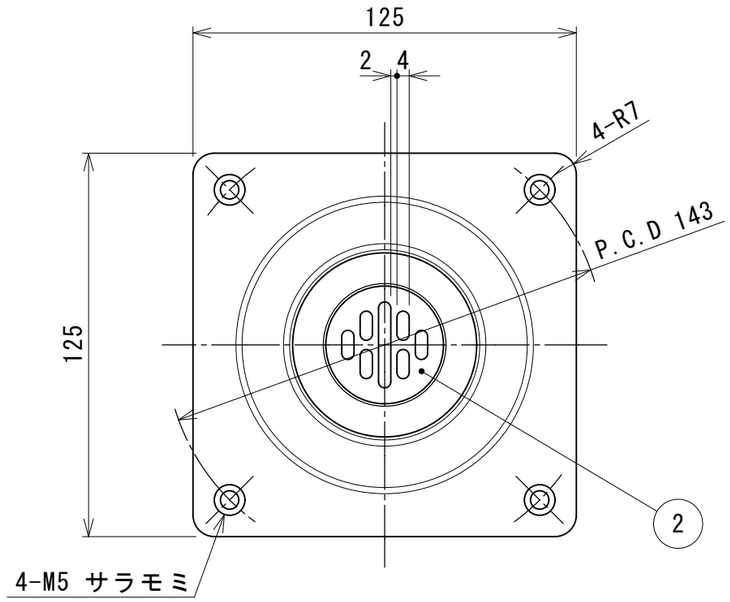
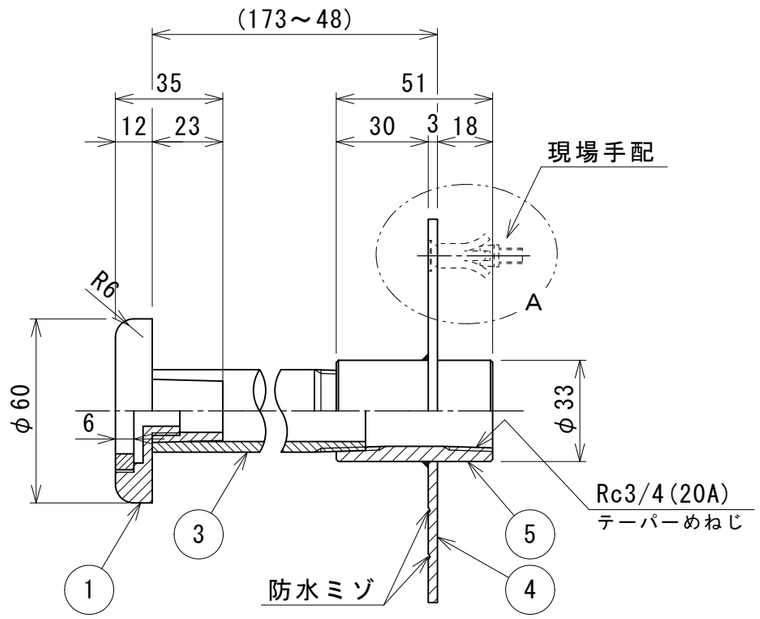
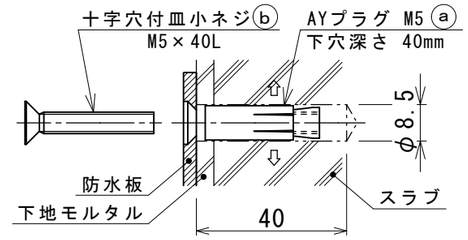
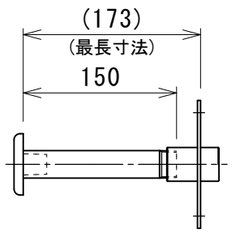






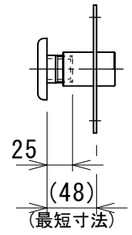
A部施工例　S=NON

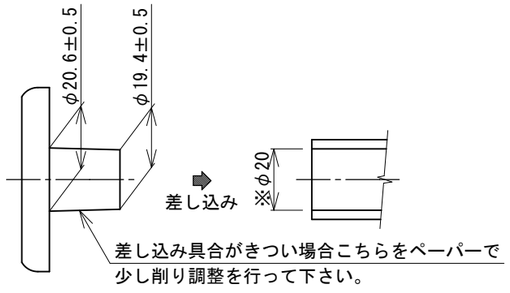
（ⓐ及びⓑは現場手配）



長さ調整範囲

長さ調整が必要な場合
設置寸法に合わせて
スリーブ管を目皿側から
切断し現場調整して下さい。





上記の※寸法は公差により前後します。
接着前に一度差し込みテストを行い調整して下さい。
（塩ビ管はJIS K 6742を基準にしています。）

差込部詳細　S=NON

－注記－
1．推奨流量については吸込時の金物表面流速を0.5m/S、吐水時2.0m/Sとした場合の流量を表しています。
2．開口比率とは接続配管の断面積と目皿開口面積との比率を表します。
3．配管径に対し目皿部の開口部分が小さいので、流量値を確認してご使用下さい。
4．組立品につき参考寸法になります。
5．各端面は R0.2 程度の面取り仕上げです。

－施工時の注意－
1．躯体貫通部配管の流動振動及びウォーターハンマー等により継手等から漏水する場合がありますので、貫通孔と配管隙間にモルタル及びシール材を充填し配管を固定願います。
2．第二防水で万一漏水が発生した場合を考慮し、第一防水層にドレン配管を設けて下さい。
尚、ドレン配管は他の循環配管や浴槽配管等に接続せず、単独に排水して下さい。
3．防火区画線貫通の配管口径によっては、不燃材での養生を考慮して下さい。
（防火区画線上 前後1mの範囲）
又、φ100孔以上のスリーブの場合は開口補強をお願いします。
4．差し込み接続部の接着剤は「セキスイ」の「エスロン#100」を推奨いたします。

－吸込金物としてご使用になる場合のご注意－
危険 吸込口の数が少なすぎますと吸込場所の流速が早くなり、手足等が吸込れる場合もあり危険です。また、入浴者が吸込口を塞いでしまう可能性もあります。
吸込口は可能な限り多く、最低でも２個以上設ける様にしてください。

推奨流量（ℓ/min）		開口比率(%)
吸込時	吐出時	
9.5	19	101

温泉水海水使用可・最高使用温度 50℃

製品質量＝約0.4Kg

図面来歴		
変更箇所	担当	日付

品番	部品名称	材質	数量	適要
5	ソケット部	Ti(チタン)	1	20A 両テーパー
4	防水皿	Ti(チタン)	1	OWT-20T
3	スリーブ管	VP	1	VPSL-20(150mm)
2	目皿部	POM	1	t4
1	金物本体	POM/PVC	1	EP-20

承認	中山	図面名称	型式 DS2-EPT-20 丸型側面用 吸込･吐出金物(チタン製防水皿付)
審査	中山		
設計	庵下		株式会社ダイレオ
製図	紺田	尺度	図面番号 DS2-EPT-0020
日付	2014/12/04	1/2	親図面 / サイズ A3